

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成22年3月31日現在)

No.	ジャンル	購入	寄贈	合計	寄託
1	日本画	315 (15)	163 (6)	478 (21)	20 (-5)
2	洋画	221 (9)	135 (34)	356 (43)	3 (-1)
3	彫刻	141 (1)	9	150 (1)	1
4	工芸	47 (5)	27 (6)	74 (11)	2
5	書	31	24	55	1
6	写真	68	413	481	0
7	版画	701 (9)	72	773 (9)	2
8	水彩	6	3	9	1
9	素描	20 (1)	1	21 (1)	50
10	デザイン	0	0	0	0
11	資料	1 (1)	12 (1)	13 (2)	1
12	その他	34	11	45	0
合計		1585 (41)	870 (47)	2455 (88)	81 (-6)

() 内は21年度収集点数

平成21年度収集作品

■日本画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	幸松春浦	溪韻	1960	53.0×58.2	紙本着色	購入
2	幸松春浦	春	1961	47.0×52.8	紙本着色	購入
3	高山辰雄	暮小径	1950年代後半	40.0×58.0	紙本着色	購入
4	福田平八郎	寒天	1926頃	134.7×41.5	絹本着色	購入
5	高山辰雄	朝	1973	60.6×90.9	紙本着色	購入
6	高倉観崖	四季山水図	1937	各図143.4×53.4	絹本着色	購入
7	首藤雨郊	耶馬溪図	大正時代	145.7×56.1	絹本着色	購入
8	白須心華	鍾馗図	1917	123.6×34.0	絹本着色	購入
9	高倉観崖	春秋山水図	大正～昭和前期	各115.2×25.1	絹本着色	購入
10	今井文二	薔薇瓶	1982	65.0×45.4	紙本着色	購入
11	今井文二	花の構図	2009	41.3×53.3	紙本着色	購入
12	甲斐虎山	秋山訪隠図	1906	160.6×52.4	紙本着色	購入
13	藤米岳	竹石霜柯図	1880	112.4×30.9	紙本着色	購入
14	白須心華	秋晚帰樵図	1916	144.0×41.7	絹本着色	購入
15	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2×41.9	絹本着色	購入
16	加納雨篷	水墨山水図	不詳	44.6×67.8	紙本着色	寄贈
17	宮崎碩山	松林山水図	1921	136.6×42.0	絹本着色	寄贈
18	牧櫻山	寒牡丹	1928頃	124.2×41.7	絹本着色	寄贈
19	首藤雨郊	良寛稚児焚火図	1936	129.0×33.3	絹本着色	寄贈
20	首藤雨郊	干柿図(紅蓼賛)	不詳	125.8×32.9	紙本着色	寄贈
21	権藤種男他	色紙帳	1930頃	各27.0×24.0	紙本着色他	寄贈

■洋画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
22	江藤純平	秋の由布岳	1980年代	31.0×40.0	油彩・キャンバス	購入
23	権藤種男	耶馬溪	不詳	23.0×32.0	油彩・板	購入
24	飯尾寿夫	雲の上の耳と椅子(2)	2006	227.3×181.8	油彩・キャンバス	購入
25	岩尾秀樹	群像B	1958	80.3×116.7	油彩・キャンバス	購入
26	岩尾秀樹	水田と海	1998	162.1×130.3	油彩・キャンバス	購入
27	廣瀬通秀	捨てられた薔薇(アッシジ)	1989	181.8×227.3	油彩・キャンバス	購入
28	脇坂秀樹	風景	1959	80.3×116.7	油彩・キャンバス	購入
29	脇坂秀樹	建物の丘	1960	90.9×116.7	油彩・キャンバス	購入
30	谷口晶之	湧1	2007	227.0×162.0	プラチナ箔、黒箔・キャンバス	購入
31	権藤種男	桜並木	1930	45.0×58.0	油彩・キャンバス	寄贈
32	権藤種男	牡丹	1930	15.0×21.5	油彩・紙	寄贈
33	権藤種男	百合	1927	44.0×51.0	油彩・キャンバス	寄贈
34	権藤種男	鮎	1927頃	23.0×32.0	油彩・板	寄贈
35	飯尾寿夫	或る風景	1958	90.9×116.7	油彩・キャンバス	寄贈
36	飯尾寿夫	草原にてVI	1977	193.9×130.3	油彩・キャンバス	寄贈
37	飯尾寿夫	海辺のセレモニイ	1981	162.1×162.1	油彩・キャンバス	寄贈
38	岩尾秀樹	街(赤い建物)	1951	90.9×116.7	油彩・キャンバス	寄贈
39	岩尾秀樹	さかな	1958	40.9×59.5	油彩・キャンバス	寄贈
40	岩尾秀樹	並ぶ	1960	75.8×116.5	油彩・キャンバス	寄贈
41	岩尾秀樹	蠅螂	1963	97.0×130.3	油彩・キャンバス	寄贈
42	岩尾秀樹	像Ⅲ	1969	60.6×72.7	油彩・キャンバス	寄贈
43	岩尾秀樹	山羊	1990	181.8×227.3	油彩・キャンバス	寄贈
44	岩尾秀樹	鳥影残照	2002	145.5×89.4	油彩・キャンバス	寄贈
45	廣瀬通秀	みのり(B)	1949	116.7×90.9	油彩・キャンバス	寄贈
46	廣瀬通秀	颱風	1955	72.7×90.9	油彩・キャンバス	寄贈
47	廣瀬通秀	寓話	1966	227.3×181.8	油彩・キャンバス	寄贈
48	廣瀬通秀	寓話	1968	227.3×181.8	油彩・キャンバス	寄贈
49	廣瀬通秀	寓話	1971	130.3×162.1	油彩・キャンバス	寄贈
50	廣瀬通秀	モニュメント	1976	181.8×227.3	油彩・キャンバス	寄贈
51	廣瀬通秀	モニュメント	1977	181.8×227.3	油彩・キャンバス	寄贈
52	廣瀬通秀	アッシジ幻想	1985	181.8×227.3	油彩・キャンバス	寄贈
53	廣瀬通秀	ねがい	2004	193.9×162.1	油彩・キャンバス	寄贈
54	脇坂秀樹	風景	1959	80.3×116.7	油彩・キャンバス	寄贈
55	脇坂秀樹	街がある	1969	130.3×162.1	油彩・キャンバス	寄贈
56	脇坂秀樹	変容する丘	1994	112.1×162.1	油彩・キャンバス	寄贈
57	谷口昌之	艶	1974	202.0×162.0	油彩、石・キャンバス	寄贈
58	谷口昌之	白と黒'78-1	1978	160.0×130.0	油彩・キャンバス	寄贈
59	谷口昌之	萌(円錐賛歌)	1995	162.0×194.0	黒鉛、ラッカー・キャンバス	寄贈
60	仲町謙吉	仏Ⅱ	1983	193.5×258.0	油彩・キャンバス	寄贈
61	風倉匠	クロスカントリー	1991	74.0×53.0	鉛・木	寄贈
62	御手洗賢司	予感(トランプ)	1993	162.0×194.0	油彩・キャンバス	寄贈
63	権藤種男	遊鯉	不詳	65.0×80.0	油彩・キャンバス	寄贈
64	江藤哲	阿蘇の朝	不詳	45.0×33.0	油彩・キャンバス	寄贈

■彫刻

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
65	日名子実三	兵士立像	1934以降	13.2×18.3 高38.6	ブロンズ	購入

■工芸

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
66	河合誓徳	行雲	1989頃	39.5×33.5×19.0	磁器	購入
67	河合誓徳	花影Ⅱ	1987	13.0×38.0×29.0	磁器	購入
68	生野徳三	白竹の籠 湊	1984	42.0×45.0×32.0	竹、籐、ステンレス	購入
69	生野祥雲齋	尺八切花入	1946頃	高31.4 径7.8	竹	購入
70	相武常雄	花衣	1984	77.5×61.0×38.5	銅、金泥	購入
71	生野徳三	無双	1979	64.0×58.0×55.0	竹、籐	寄贈
72	生野徳三	白竹の籠 萌芽	1981	47.0×40.0×35.0	竹、籐	寄贈
73	晦庵工房 (本田卿雲齋主宰)	鉄鉢盛籠	1975～85	高9.5 径30.0	竹	寄贈
74	晦庵工房 (本田卿雲齋主宰)	盛籠	1975～85	高11.0 径33.0	竹	寄贈
75	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95.0 奥行41.0	銅	寄贈
76	相武常雄	トルソ2	1995	95.0×161.5 奥行42.0	銅	寄贈

■版画

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	素材・技法	備考
77	佐藤亜土	WZ1	不詳	62.0×42.0	紙・シルクスクリーン	購入
78	佐藤亜土	南仏1	1975	41.5×28.0	紙・シルクスクリーン	購入
79	篠原有司男	花魁	2009	80.0×80.0	デジタルプリント・キャンバス	購入
80	篠原有司男	女の祭	2009	67.0×140.0	デジタルプリント・キャンバス	購入
81	篠原有司男	前衛の道 ポスター	1968	78.7×51.7	紙・シルクスクリーン	購入
82	篠原有司男	前衛の道 ポスター	1968	73.0×51.5	紙・シルクスクリーン	購入
83	高山辰雄	宵	不詳	51.4×36.0	木版画	購入
84	高山辰雄	雲とぶ日	1988	48.3×36.8	リトグラフ	購入
85	高山辰雄	月晨	不詳	20.5×47.0	木版画	購入

■素描

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	素材・技法	備考
86	佐藤敬	挿絵原画(挿絵70枚、イラストカット10枚)	1950頃	12.0×17.0他	紙・インク他	購入

■資料

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
87	福田平八郎他	福田平八郎関係資料(書状48通、ハガキ16枚他)	1936他	22.2×17.7他	紙・インク他	購入
88	本廣禮他	本廣禮関係資料(制作余禄1冊・写真12枚・ハガキ22枚他)	1937他	32.3×22.0他	紙・インク他	寄贈

5. 2. 平成21年度作品貸出状況

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	佐藤敬	雪	日本の美術館名品展	東京都美術館	平成21年4月25日～7月5日
	2	福田平八郎	鮎			
2	3	正井和行	魷	月影さやかに一静かなる心象・没後10年 正井和行展	明石市立文化博物館	平成21年5月6日～6月30日
	4	正井和行	発掘			
	5	正井和行	憶昔			
3	6	上野未央	05創（いのち）－Ⅲ	光「無償の愛」を謳う上野未央日本画展	日本クラブギャラリー(N.Y.)	平成21年6月2日～7月30日
4	7	上村淳之	月の水辺	上村松園・松篁・淳之展	松伯美術館	平成21年10月17日～11月29日
5	8	石松健男	赤瀬川原平と升沢金平有楽町ピアホール	前衛のみやぎ	宮城県美術館	平成21年6月20日～8月16日
	9	石松健男	銀座の升沢金平			
	10	石松健男	銀座の吉村益信と升沢金平1			
	11	石松健男	銀座の升沢金平と通行人の婦人			
	12	石松健男	銀座の吉村益信と升沢金平2			
	13	石松健男	銀座の吉村益信と升沢金平3			
	14	石松健男	火を放つ吉野辰海作品「Danger」1			
	15	石松健男	日比谷画廊での記念撮影			
	16	石松健男	Dangerに火をつける吉野辰海1			
	17	石松健男	Dangerに火をつける吉野辰海2			
6	18	佐藤敬	南京光華門	近代の東アジアイメージー日本近代美術はどうアジアを描いてきたか	豊田市美術館	平成21年9月5日～平成22年1月15日
	19	佐藤敬	安陸戦址			
7	20	高山辰雄	湯泉	九州ゆかりの日本画家たち展	熊本市現代美術館	平成21年10月10日～12月6日
	21	高山辰雄	燈			
	22	高山辰雄	少女			
	23	高山辰雄	丘の上			
	24	高山辰雄	椅子に			
	25	福田平八郎	白梅眼白			
	26	福田平八郎	鯉			
27	福田平八郎	紅葉と虹				
8	28	内井昭蔵設計事務所	大分市美術館模型	「内井昭蔵の思想と建築 自然の秩序を建築に」展	世田谷美術館	平成21年12月12日～平成22年2月28日
9	29	川端康成	消息	此君亭公開	此君亭（生野祥雲斎旧宅）	平成21年11月27日～30日

5. 3. 所蔵図書

備品図書 4,564 冊（～平成 22 年 3 月 31 日現在）

5. 4. 所蔵映像資料

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| (1) 高山辰雄 | (26 分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26 分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23 分 23 秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70 分 26 秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71 分 1 秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44 分 30 秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30 分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30 分) VHS |

6. 管理運営

6. 1. 職員数

年度別推移

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
美術館美術振興課						16 (1)	16 (1)	16 (1)	16 (1)
美術館管理課	7	7	6	7(1)	7(1)	-	-	-	-
アートプラザ	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)	7 (4)	指定管理者	指定管理者	指定管理者
美術館学芸課	11	11	11	10	10	-	-	-	-
計	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24 (5)	23 (5)	16(1)	16(1)	16(1)

(平成21年4月1日現在) () は非常勤嘱託職員内数

美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置。平成19年4月1日から機構改革により1課3班(グループ)・美術館美術振興課とした。

平成21年度

職名	次長	課長	主幹	主査、 専門員	主任	主事	指導 主事	嘱託	合計
館長・課長・顧問	2							1	3
総務担当班			1	1	1	1			4
学芸担当班			1	1	3				5
広報普及担当班			1		1		2		4

6. 2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。 (7) 美術の教育及び普及に関する事。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。

6. 3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン					美術館 展示施設 等の利用 者の合計 (G)= A+B+ F	レスト ラン(H)	美術館 施設利 用者総 計(I)= G+H	チャイル ドハウ ス(J)	美術館 出前教 室(K)	美術館 全体の 利用者 再計 (L)=I +J+K			
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショップ (D)							その他 (図書 コー ナー、 ティ ーラ ウン ジ 等)(E)	フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E	
					館事業 講座	特別展 関連講 座	その他	小計 (C)										
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409		103,409		
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439				1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430			14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632			12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378			8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421			30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497	
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004	
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402	
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095	
20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	158,922	45,643	204,565	309	593	205,467	
21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	171,949	49,431	221,380	642	326	222,348	
累計	550,047	739,507	1,289,554	84,035	31,141	23,313	18,596	73,050	93,644	162,825	329,519	1,703,108	382,999	2,086,107	6,041	9,963	2,102,111	

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
人間とは 一探求する版画家 浜田知明	平成21年 4月24日～ 5月17日	22	2,522	114
郷土在住作家展Ⅲ 飯尾寿夫展	平成21年 5月20日～ 6月10日	20	1,845	92
郷土在住作家展Ⅲ 脇坂秀樹展	平成21年 6月13日～ 7月 5日	20	2,204	110
みんな大好きアンパンマン やなせたかしの世界	平成21年 7月10日～ 8月31日	52	42,488	817
日本近代洋画への道 —山岡コレクションを中心に—	平成21年 9月5日～10月18日	40	6,134	153
ラウル・デュフィ展	平成21年10月23日～12月13日	47	6,720	142
第58回高文連 美術・書道・写真中央展	平成21年12月17日～12月25日	8	1,732	216
巨匠たちのパレット&絵画展 —新たな魅力と素顔—	平成22年 1月 5日～ 2月21日	43	7,163	166
第44回 市美展 [公募展]	平成22年 3月 5日～ 3月28日	21	6,365	303

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321	321	321
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251	287	273

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
建築概要	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出しブパネル、諫早石ソフビシヤン
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱電設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクルーヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内: 分流方式 構外: 合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名 / 1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名 / 2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg / 1 基
テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg / 2 基

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
			ミュージアムショップ	126.10
サービス部門	2,085.93	23.1	エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1,309.36
			収蔵庫1	320.05
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
			館長室	32.18
管理部門	593.30	6.6	事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
			機械室関係	944.92
その他	2,354.63	26.0	廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6.6. 決算

(単位:千円)

項目	年度	平成21年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		128,202 (職員16名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	81,424	77,356
	光熱水費	56,583	
	その他	41,855	
	小計	179,862	77,356
人件費+管理費		308,064	77,356
事業費	展覧会事業	49,397	
	教育普及事業	1,913	
	資料関係費	39,806	
	その他	4,012	197
	小計	95,128	197
合計		403,192	77,553
総計		480,745	

6.7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。

観覧料 常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車

タクシー JR大分駅から約10分

車 大分自動車道／大分I.C. から約10分

6.8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/ag50206181.html

6.9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/ag50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがある生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年 5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年 4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年 8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年 4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年 11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年 9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年 9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年 10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年 2月	アートプラザ開館
平成 11(1999)年 3月	建物の譲与を受ける
平成 12(2000)年 1月	大分市が土地取得
平成 19(2007)年 4月	管理運営に指定管理者制度を導入

(2) 概要

敷地面積	3,023.4 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造
			地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B(1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール(2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室 (2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室 (2F)

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 磯崎新建築資料展示業務 (3F・磯崎新建築展示室ほか)

大分市出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。彼はその前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。

磯崎建築の初期の傑作である当館(旧大分県立大分図書館)の本展示は、彼の作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

特集1

磯崎新 廃墟からの出発

平成 21 年 3 月 21 日(土)～平成 22 年 7 月 18 日(日)

特集 1

平成 20 年度から引き続き、磯崎新 廃墟からの出発と題し、廃墟を創造の源泉と位置づけた初期から、プラトン立体、円柱などを用いて、近代建築からの脱却を試みた時期を経て、スタイルに固執せず海外へと展開させた近年までの活動を、模型、ドローイング、言説パネル等により紹介した。

【建築模型出品目録】 (特集 1)

展示室 1 都市の姿 新宿計画

新宿計画

展示室 2 廃墟からの出発 空中都市

空中都市、大分県立中央図書館+大分県医師会館

展示室 3 近代建築批判 建築の解体

群馬県立近代美術館、北九州市立美術館+アネックス、北九州市立中央図書館、東京都新都庁舎計画

展示室 4 近代建築批判 引用とメタフォア(暗喩)

水戸芸術館、つくばセンタービル、ハラ・ミュージアム・アーク、京都コンサートホール、奈良市民ホール

展示室 5 反スタイル 海外へ

ロサンゼルス現代美術館、サン・ジョルディ・スポーツ・パレス、パラフォルスレクリエーション施設、フェニックス市行政センター計画

60' s ホール 反スタイル 多文化への展開

シュトゥットガルト現代美術館、ミュンヘン近代美術館、ブルックリン美術館、ラ・コルーニャ人間科学館、ティーム・ディズニー・ビルディング

展示室 6～9

建築家の旅をテーマに、“スクラップブック「旅」”と題し、氏がイタリア、アメリカ、中国などで描いたスケッチや、撮影した写真などを展示。

7.4. 現代美術作品- 大分市美術館所蔵- 常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

吉村益信らにより結成されたネオ・ダダイズム・オルガナイザー。反抗を出発点としたネオ・ダダ作家達の1960年代初期及び、その後の活動を平面作品等により紹介した。

会期：平成21年3月21日(土)～平成22年7月18日(日) 場所：60'sホール

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材技法
1	石松 健男	火を放つ吉野辰海 作品「Danger」	1960	103×67	フォトゼログラフィ
2	小林 正徳	銀座画廊前の作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント
3	石黒 健治	日比谷で談笑する作家たち	1960	49.2×38.0	ゼラチンシルバープリント
4	吉村 益信	VOID 6	1962/96	90.0×60.0	石膏、板
5	田辺三太郎	DRAWING I ①「不調和音階」のための習作(全体図)	1961/95	76.2×56.0	鉛筆、紙
6	風倉 匠	アウグスチヌスの時間	1969	294×132.6	油彩・キャンバス
7	豊島壮六	No.37- W	1970	71.1×50.8	アルミ合金
8	風倉 匠	ピアノ狂詩曲 No. 3	1993	183.5×277.5	鉛、ピアノ、ウレタン樹脂
9	吉村 益信	群盲撫象	1972	53.5×108.0	シルクスクリーン
10	田中信太郎	ピアニシモ	1979	33.4×33.4	油彩、キャンバス
11	赤瀬川原平	トマソン黙示録 真空の踊り場・四谷階段	1988	36.4×51.5	オフセット
12	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210×240×90	木・カードボード・アクリル他
13	吉野 辰海	十字行	1989-92	高 454.0	強化プラスチック

7.5. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
	アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,500円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室(79㎡)	1時間	690円	960円
実技室(77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)	7,500円	10,500円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)	5,250円	7,350円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法
- 使用日の6カ月前から受付を行う。
 - ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 - また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 - 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
 - 電話等による仮押えは不可。
 - 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 - 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

- 交通案内
- ・JR大分駅から徒歩10分
 - ・バス 大分合同新聞社前下車
 - ・車 大分自動車道／大分I.C.から15分

名称・所在地

アートプラザ
〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築 模型展	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html